

第5回 衝撃波応用技術研究会

主催：衝撃波応用技術研究ネットワーク

共催：熊本大学産業ナノマテリアル研究所

衝撃波技術の農林水産業資源への応用に関する研究開発プラットフォーム

日時：令和5年3月3日(金) 13:00～16:10

開催方法：対面+ZOOMでのオンライン開催

目的：衝撃波を応用した技術に関する最新情報の共有、新技術の提案、研究成果報告などの話題提供などにより産学官の交流を深める会とし、社会貢献に繋がる衝撃波応用技術の発展を目指す。

内容：

13:00～13:15

1. オープニング・特別講演

「衝撃波応用技術研究における現状と将来について」

熊本大学 名誉教授・沖縄高専 名誉教授 伊東 繁

2. 講演：

※発表者氏名のみ記載されています。共著者は概要集に記載されます。

※発表時間は質疑応答込み(3～5分を目安とします)計15分とします。

13:15

(1) 「ガス爆発により生じる爆風の評価」

熊本大学 ナノマテリアル研究所 准教授 田中茂

13:30

(2) 「数値解析手法による一方向多孔質材料の高速衝突挙動に関する基礎研究」(オンライン発表)

熊本高専 機械知能システム工学科 5年 川口裕二

13:45

(3) 「金属細線放電による衝撃波を用いたマグネシウム合金の張り出し成形」(オンライン発表)

熊本高専 生産システム工学専攻 2年 山口隼人

14:00

(4) 「小容積衝撃波管を用いた衝撃波閉じ込め現象に関する3D数値解析」(オンライン発表)

奈良高専 システム創成工学専攻 2年 坊村竜

14:15

(5) 「管材の爆発圧着について」(オンライン発表)

崇城大学 機械工学科 教授 森昭寿

14:30

休憩

14:40

(6) 「衝撃成形における木質原型への影響について」(オンライン発表)

沖縄高専 創造システム工学専攻 2年 玉城晃太

14:55

(7) 「食品の水中衝撃波によるスポーリング破壊特性予測の基礎的検討」

沖縄高専 機械システム工学科 准教授 下嶋賢

15:10

(8) 「紙型の機械的特性評価と数値シミュレーション」(オンライン発表)

沖縄高専 創造システム工学専攻 1年 嘉手納悠

15:25

(9) 「モールドレス金属塑性加工のモデル化と数値シミュレーション」(オンライン発表)

沖縄高専 創造システム工学専攻 1年 宮平泰良

15:40

(10) 「実弾殻形状を考慮した地表面爆発問題の数値シミュレーション」

沖縄高専 機械システム工学科 教授 比嘉吉一

15:55

3. クロージング(ご挨拶・告知)

熊本大学 ナノマテリアル研究所 教授 外本和幸

注意事項:

※対面とZOOMを利用した講演のハイブリッドで開催予定です。

※熊本大学、熊本県のイベント開催制限に従って開催しますので、新型コロナ感染状況によっては完全オンライン開催、対面参加人数制限を設けるなど感染防止のために開催方法を変更する場合がございます。

※会場での飲食制限がございます。当研究会での懇親会等は開催いたしません。

※研究会の開催内容の録音・録画・写真撮影・スクリーンショットなどの記録は原則禁止といたします。

以上、ご了承の上、ご参加願います。

参加申込・お問い合わせ

衝撃波応用技術研究ネットワーク

熊本高等専門学校 機械知能システム工学科 井山裕文

E-mail: eyama@kumamoto-nct.ac.jp